

[国際シンポジウム]

近代日中関係史の中の東亜同文書院

日時 2013年12月14日（土）、15日（日）
場所 愛知大学名古屋校舎L705教室

愛知大学東亜同文書院大学記念センター主催の国際シンポジウムが愛知大学名古屋校舎で開催されました。これは文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の研究プロジェクト「東亜同文書院を軸とした近代日中関係史の新たな構築」における2つの研究グループによるシンポジウムです。

報告者は本学教員や大学院生、記念センター研究員の他、日本国内のみならず中国や台湾からも研究者を招聘し、さまざまな発表が行なわれました。

■12月14日 研究グループ②「大旅行調査」からみる近代中国像グループ
報告テーマ 「東亜同文書院・大旅行調査から見る近代アジア」

■12月15日 研究グループ①近代日中関係の再検討グループ
報告テーマ 「東亜同文会・東亜同文書院と日中関係史の再検討」

この両日は土日にあたりましたが、2日間で120名の来場者がありました。また、各研究者の発表に対しフロアーから質問が多く出されたほか、各日行われた総合討論でも活発な意見交換があり、盛況のうちに終えることができました。

今回のシンポジウムは、東亜同文書院を中心としたさまざまな角度から、近代日中関係史や日本と近代アジアとの関係を考えるという点で、非常に重要な意味があったと思います。また、質疑応答や総合討論を通じて、発表者とフロアーの方々が知識を共有するとともに、今後の研究のありかたについて共通認識を持つことができたのではないかと思います。今後もこのような催事を通じて、東亜同文書院について広く周知するとともに、研究を深化させていきたいと考えています。

なお、各報告者による報告内容は『同文書院記念報VOL.22』別冊①および②に収録されています。ここでは、学長挨拶のほか、本シンポジウムにおける各代表者の「趣旨説明」と、各日の「総合討論」を掲載します。

2013年度 国際シンポジウム

近代日中関係史の中の東亜同文書院

12月14日(土)

東亜同文書院・大旅行調査から見る近代アジア

10：30-10：50

開会の辞

佐藤元彦(愛知大学学長)

趣旨説明

加納寛(愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

I 10：50-11：40

司会 松岡正子(愛知大学現代中国学部教授)

●東亜同文書院生の大調査旅行の展開と記録された中国像

藤田佳久(愛知大学名誉教授、東亜同文書院大学記念センター・フェロー)

●書院生見た中国

一五四運動後の対日反応を中心に一

劉柏林(愛知大学現代中国学部教授)

II 12：40-13：55

司会 藤田佳久(愛知大学名誉教授)

●大旅行調査から見る東南アジアと日本

加納寛(愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

●大旅行調査からみる四川辺疆

松岡正子(愛知大学現代中国学部教授)

●大旅行ルート Google Earth によるトレース

一第12期生が雲南班の調査旅行コースから一

増田喜代三(愛知大学大学院中国研究科大学院生)

III 14：10-15：25

司会 藤田佳久(愛知大学名誉教授)

●大旅行駐在班の調査成果からみた明治期における昆布生産・輸出状況

一山田良政の遺稿にも着目して一

高木秀和(愛知大学大学院文学研究科大学院生)

●書院生の内モンゴル中西部の社会経済調査を中心に

明敏(愛知大学東亜同文書院大学記念センター研究員)

●明治期における同文書院のモンゴルの調査旅行について

ウリシトクトフ(内蒙古大学蒙古学学院歴史学系准教授)

司会 加納寛(愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

IV 15：40-17：00

総合コメント

黄英哲(愛知大学現代中国学部教授)

宋徹方(中国科学院地理科学与资源研究所教授)

総合討論

12月15日(日)

東亜同文会・東亜同文書院と日中関係史の再検討

10：30-10：40

趣旨説明

馬場毅(愛知大学東亜同文書院大学記念センター長)

I 10：40-11：55

司会 ローラー・クサカ(愛知大学短期大学部教授)

●日清貿易研究所について

武井義和(愛知大学東亜同文書院大学記念センター研究員)

●東亜同文会のアジア主義について

馬場毅(愛知大学東亜同文書院大学記念センター長、現代中国学部教授)

●日本と『興亜』の間

栗田尚弥(國學院大学講師)

II 13：00-14：15

司会 ローラー・クサカ(愛知大学短期大学部教授)

●東亜同文会の対朝鮮事業

堀田幸裕(一般財団法人霞山会文化事業部研究員)

●共同して革命し手を携えて実業へ

一何天炯と山田純三郎の中日をまたぐ革命的友情一

李長莉(中国社会科学院近代史研究所研究員)

●東亜同文書院の台湾人学生とその戦後の白色テロ経緯

許雪姬(台湾・中央研究院台湾史研究所研究員)

司会 馬場毅(愛知大学東亜同文書院大学記念センター長)

III 14：30-16：00

総合コメント

三好章(愛知大学現代中国学部教授)

総合討論

閉会の辞

馬場毅(愛知大学東亜同文書院大学記念センター長)

12月14日(土)・15日(日)

愛知大学名古屋校舎L705教室

●「名古屋」駅より徒歩約15分 ●あおなみ線「さしまライク」駅より徒歩約5分



東亜同文書院紅橋校舎(1917-1937年、上海)



第5期～第23期生(1905-1993年入学)の大旅行行程略図

【お問い合わせ先】愛知大学東亜同文書院大学記念センター
TEL(0532)47-4139 FAX(0532)47-4196 / E-mail: Toa@mlaiichi-u.ac.jp

第5期～第23期生(1905-1993年入学)の大旅行行程略図
予約不要・聴講無料 どなたでも自由に参加できます

